

暮らしの瓦版

2017年
10月号

(通算第228号)

～ 10月《神無月 かなづき》～

- | | |
|-------------|-------------|
| 1日 法の日・土地の日 | 16日 世界食糧デー |
| 2日 豆腐の日 | 17日 貯蓄の日 |
| 4日 都市景観の日 | 23日 電信電話記念日 |
| 9日 体育の日 | 27日 読書の日 |
| 10日 目の愛護デー | 31日 ハロウィーン |



県内の紅葉の名所

県内の紅葉の名所を挙げておきます。ぜひ秋の風情を味わってみてください。

- ◎ 碓氷湖 (安中市松井田町坂本)
- ◎ 徳明園 (高崎市石原町)
- ◎ 桜山公園 (藤岡市・池泉回遊式庭園入口)
- ◎ 天神平 (谷川岳)
- ◎ かじか橋 (伊香保温泉・湯元付近)
- ◎ 金精峠から日光方面
- ◎ 丸沼、菅沼
- ◎ 尾瀬 (鳩待峠く山の鼻)
- ◎ 大源太山 (新潟の手前・群馬県側)
- ◎ 照葉峡 (みなかみ町)
- ◎ 高津戸峡 (みどり市・大間々)
- ◎ 吾妻溪谷
- ◎ 草津白根山
- ◎ 吉祥寺 (川場村)
- ◎ 赤城の覚満淵
- ◎ 赤城・大沼

ハロウィーンの起源

二千年以上もの昔、ケルト民族の宗教の一つにドゥルイド教というものがありません。その儀式の一つの「サウィン祭」が、ハロウィーンの起源といわれています。サウィン祭とは秋の収穫を祝い、悪霊を追い払う祭りです。古代ケルトでは一年の終わりが十月三十一日とされていて、この日は死者の霊が家族に会いに来るといわれていたのです。ただ、精霊や悪霊も一緒に来ってしまうとされていますので、その悪霊たちを追い払うために、仮面をかぶったり、魔除けの焚き火をしたりして驚かし、そこから今の仮装をする習慣が生まれました。

ケルト民族はその後、キリスト教のカトリック系の民族に支配されました。支配者側は十一月一日を諸聖人の日(ハロー)としていましたが、異教徒の習慣も認めため、前夜の十月三十一日がハロー・イブニング→ハロウィーンと呼ばれるようになりました。

サツマイモ・焼きも

サツマイモにはビタミンやミネラルが多く含まれています。特にビタミンCが多く含まれ、何とリンゴの十倍もあるのです。おまけにサツマイモのビタミンCはデンプンに包まれているので、調理や保存したときの損失が少ないという特徴があります。また、低カロリーなので、ダイエットにも向いています。

サツマイモは、いろいろな食べ方ができますが、中でもやはり「焼きも」が一番。昔からの懐かしい食べ方ですが、今でも人氣があり、様々な「焼きも器」が販売されています。ただ、特別な器具を使わなくても、オーブンで簡単に焼きもを作ることができます。サツマイモを並べ、片面十五分ずつ、合計三十分で、とてもおいしいホクホクの焼きもが出来上がります。皆さんも、この秋の味覚を是非味わってみてください。

電信電話記念日

十月二十三日は「電信電話記念日」です。一八九六年のこの日（旧暦明治二年九月十九日）に、東京と横浜間の電信線架設工事に着手したことにちなむ記念日で、一九五〇年五月に当時の電気通信省が制定しました。

もともと前身の逓信（ていしん）省においては、「逓信記念日」が制定されていました。逓信記念日である四月二十日は、郵便事業の創業にちなむ記念日でしたが、郵便と逓信の事業全体を祝う日でした。しかし一九四九年六月に逓信省が郵政省と電気通信省に分離した際に、逓信記念日は「郵政記念日」として郵政省に受け継がれ、電気通信省は「電気通信記念日」を十月二十三日と決めました。その後電気通信省は日本電信電話公社に移行し、「電気通信記念日」は「電信電話記念日」と改称され現在に至ります。

フジバカマ

キク科、ヒヨドリバナ属、秋の七草の一つです。古い時代に中国からもたらされた帰化植物と考えられています。湿った場所を好み、河原や川岸でよく見られます。ただ、河川改修などによって、今は減少しているそうです。開花時期は、十月と十一月頃、小さなピンク色の花がたくさん咲きます。花の色は藤（フジ）色で、花弁の形が袴（ハカマ）のようであることから、この名前がつけました。



ブログ記事ご紹介

◎『玄関支柱交換、タイル補修工事』

あるお客様の自宅で、玄関支柱の交換とタイル補修工事を行いました。支柱のコーキングに亀裂が入り、シロアリに食べられてしまいました。シロアリに食べられないように束石を使い、その上に桧の柱で仕上げました。タイルも割れてしまっていたので一部補修させていただきました、とってもきれいになりました。桧の香りがよく、お施主様にもとても喜んでいただきました。

リフォーム部 越田裕紀



自然を大切に

ゴミは持ち帰りましょう！！



漢字読めますか？

少し難しいですよ！！

- | | |
|------|------|
| ① 市井 | ② 病葉 |
| ③ 惰眠 | ④ 剛胆 |
| ⑤ 漸減 | ⑥ 盲従 |
| ⑦ 難渋 | ⑧ 傾城 |

ししゃも

ししゃもは「柳葉魚」と書き、アイヌ語に由来します。凶作に苦しむアイヌの人達が神に祈ったところ、柳の葉が散って川に落ち、魚になったという伝説からきています。

北海道の沿岸で獲れるワカサギ科の魚で、冷凍、生干し、丸干しで市販されていますが、最近では北洋で獲れたものも冷凍にされ、生干しに近い形で売られています。体の黒っぽいのが雄で、白っぽいのが雌です。特に卵を持った雌は脂肪がのっぺいって大変珍重されます。十一月から十二月に川に上って産卵するので、産卵前の十月頃が最もおいしい時期です。卵が十分に入っているお腹がよく膨らんでいるもので、薄く赤みのあるものがよいとされています。

生のししゃもは塩焼き、寿司種、煮びたし、焼きびたし、南蛮酢、天ぷらなどにしてもおいしいです。また、生干しの唐揚げを生姜醤油でいただくのもおすすめです。

観葉植物は家の中に

寒さに弱い観葉植物たちは、十月の下旬になったら部屋の中に入れてあげましょう。そして、水やりの量を減らすようにしましょう。特にサボテン類は水やりを極力控えます（トラノオラには冬の間は水をやらないように）。

また、フラワースタンドや鉢カバーでおしゃれをしてみましよう。植物を利用して、お部屋をさわやかなムードにすると、気分一新できますよ!!

秋のことわざ

① 一葉落ちて天下の秋を知る
【意味】一枚の葉が落ちるのを見て秋の訪れを察すること。わずかな予兆から後の大きな動きを察知すること。

② 秋の日と娘はくれぬようである
【意味】秋は日が暮れないように急に暮れる。娘も嫁にくれないうようなつもりでいても、急にくれることになるということ。

漢字読めますか?
解答

① 市井(しせい)

・人が集まり住む所。

② 病葉(わくらば)

・病気等で枯れた葉。

③ 惰眠(だみん)

・なまけて眠ること。

④ 剛胆(こうたん)

・肝がすわっていて、ものに動じないこと。

⑤ 漸減(ぜんげん)

・しだいに減ること。

⑥ 盲従(もうじゅう)

・人の言うままに従うこと。

⑦ 難渋(なんじゅう)

・物事がうまくいかず、苦労すること。

⑧ 傾城(けいせい)

・美人のこと。

暮らしの雑学・豆知識



十五夜と他の月の名称

今年の十五夜(中秋の名月)は10月4日で、十三夜は11月1日です。十五夜は中国から伝わったものですが、十三夜は日本独自の風習です。場所によっては片方だけを見ると「片見月」といって忌み嫌うところもあります。

十五夜の翌晩の月を十六夜(いざよい)と呼びます。「いざよう」とは「ためらう」という意味の言葉で、十五夜よりも50分ほど出るのが遅く、ためらっているようなので、そう呼ばれます。十五夜の翌々日の月は「立待(たちまち)月」、さらに翌日の月は「居待(いまち)月」、以下「寝待(ねまち)月」、「更待(ふけまち・さらまち)月」、「有明(ありあけ)月」と続きます。とっても風流な呼び方ですね。



<発行> 次回発行予定 10/28(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください!



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で 検索